# おしゃべりカフェ\*とす(平成30年議会報告会) 参加市民様からの主な意見・提言等に対する回答

※平成30年9月25日に開催しました、おしゃべりカフェ\*とす(平成30年議会報告会)で出されました、市民の皆様からの意見・提言等と、それに対する鳥栖市議会常任委員会での協議結果を記載しております。

# (1) 総務文教常任委員会

#### ○都市整備について

新鳥栖駅整備が進まない(新鳥栖駅西口前が空き地のまま) 都市計画の見直しが必要ではないのか(住宅用地の必要性)

A. 第6次鳥栖市総合計画後期基本計画(27ページ)において、「新鳥栖駅の利便性向上」について触れられております。また、過去の議会答弁においても、新鳥栖駅の機能を十分に生かせていない状況であることから、その拠点性を生かす都市的土地利用への転換の必要性を市役所と総務文教常任委員会が共に認識しています。

そして、住宅用地の必要性からも、都市計画の見直しについては、総務文 教常任委員会でも課題に上がっており、現状では、都市計画の廃止ではなく、 五十戸連たん制度等を活用した住宅地増設が行われています。

今後も、新鳥栖駅と駅周辺の整備を注視しながら、総務文教常任委員会と しても提言をして参ります。

# ○防犯防災について

災害対応、防災教育の今後の対策、街灯調査を(まだまだ田舎は道が暗い) ハザードマップがわかりにくい

A. 街灯については、地域自治会の方々からの提案を受けながら、必要に応じて設置の検討をすることとなっております。

また、近年災害が多発していることからも、市単位ではなく、自治会単位 の防災教育の必要性についても、当総務文教常任委員会では議論を行ってお り、先日は東京都品川区の、自治体単位での避難所対策等について視察を行 いました。

総務文教常任委員会としては、鳥栖市は広域災害の際の物資供給の拠点となり得ることをはじめ、昨年の豪雨災害を受け、自治会単位での防災対策が必要であることを認識しており、早急に対応すべき課題として捉えております。

また、ハザードマップについても、現在改定が進んでおりますので、今後 市民の皆様にとって、よりわかりやすいものをお手元にお届け出来ると考え ております。

#### ○なかよし会について

なかよし会を増やして欲しい、指導者の質の向上

A. なかよし会のあり方や待機児童対策については、総務文教常任委員会でも 課題に挙がっております。先日は当総務文教常任委員会において、神奈川県 鎌倉市での、放課後児童クラブを民間委託し、子どもが遊べるスペースと預 かるスペースを分けることで、待機児童を解消している取り組みを視察して 参りました。 また、なかよし会そのものを増設することも喫緊の課題であることも認識 しており、執行部と協議しているところです。

そして、指導者については、指導者そのものの確保が大きな課題であり、 賃金体系を含め随時協議しております。さらに質の向上については、市の担 当者や外部指導者等を活用しながら連携をはかり、努めているところです。 今後とも、なかよし会のあり方も含めて協議して参ります。

# (2) 建設経済常任委員会

# 〇バス利用について

バスが通っていない(養父町)。バスの本数が少ない、定刻にこない(綾部線)

A. バス利用については、さまざまな課題があると認識しており、当委員会と しても現在、最も関心を高めているところであり、委員会の行政視察では、 富山県魚津市の事例を視察してまいりました。

バス利用も含めた公共交通のあり方については、行政として今後、市民アンケートなどを通じて、『地域公共交通網形成計画』の策定を予定しているところであり、当委員会としても計画の策定に関して積極的に関わってまいりたいと考えているところございます。

#### ○観光・環境について

四阿屋、河内ダムを整備してPRして観光に活かしてほしい。

休耕田の利活用。イノシシ対策をしてほしい。

A. 四阿屋、河内ダムの整備及び観光PRについては、市民の森の整備を行い、 市民の森、河内ダム周辺が一体となった観光PRをすべきであること、事業 やイベントなどを行う際には、広く周知を行い、注目してもらうような取り 組みをすべきであることを委員間で確認しました。

# (3) 厚生常任委員会

## ○高齢者について

介護スタッフが不足している

認知症になっても安心して生活できる支え合いができるまち

健康体操等の活動機会があるが、もっと参加者が多くなる施策(事業)を

- A. 当厚生常任委員会としては、市民の皆様からの意見・提言等のなかで、高齢者の分野に関しての課題に関し、上枠内の内容のほか、以下のような内容について、今後委員会内での協議を行っていきたいという意見の一致を見ました。
  - ・高齢化対策として健康体操等の活動機会があるが、もっと参加者が多くなる 施策はないか
  - ・免許を返納したが奥さんが毎日病院に行くためタクシーを利用しているのが 大変
  - ・お年寄りの人が外の出やすいようにタクシーの基本料金を無料の方がいいと 思う
  - 高齢者がもっと元気に暮らせるようにしてほしい。

今後、これらの課題についてそれぞれ協議し、中長期に分けて優先順位をつけながら、市執行部とともに取り組みを強めてまいりたいと考えております。

## ○子育てについて

- 子どもの予防接種の値段が高いのでもっと補助を増やしてほしい。
- 子育て支援センターが多くてどこに行っていいかわからない。
- 子どもの貧困に対して対応してほしい
- A. 当厚生常任委員会としては、市民の皆様からの意見・提言等のなかで、子育ての分野に関しての課題に関し、上枠内の内容のほか、以下のような内容について、今後委員会内での協議を行っていきたいという意見の一致を見ました。
  - ・出生率があがって子どもの声、姿が、未来に希望を与えてくれる市に
  - ・子どもの予防接種の値段が高いのでもっと補助を増やしてほしい
  - 保育園の紹介本などがあったら良いなと思う
  - ・小規模保育所(B型半分保育士)を待機数が多い地区に広げてほしい 今後、これらの課題についてそれぞれ協議し、中長期に分けて優先順位をつ けながら、市執行部とともに取り組みを強めてまいりたいと考えております。

## Oスポーツについて

- ・野球場をはじめスポーツ施設を増やしてほしい
- ・若い世代の大会参加のための費用助成を増やしてほしい
- A. 当厚生常任委員会としては、市民の皆様からの意見・提言等のなかで、スポーツの分野に関しての課題に関し、上枠内の内容のほか、以下のような内容について、今後委員会内での協議を行っていきたいという意見の一致を見ました。
  - 運動広場がない

- ・バレーは体育館のクーラー
- ・人財が継続するための施設が貧弱(都市宣言はどうした)
- ・若い世代がスポーツを通し、大会などに行くバスなどの助成にもっとお金を かけてほしい
- ・リズムダンス、グラウンドゴルフ等に従事補助(市)があったが、今年から ない
- ・久光製薬との連携交渉

今後、これらの課題についてそれぞれ協議し、中長期に分けて優先順位をつけながら、市執行部とともに取り組みを強めてまいりたいと考えております。